

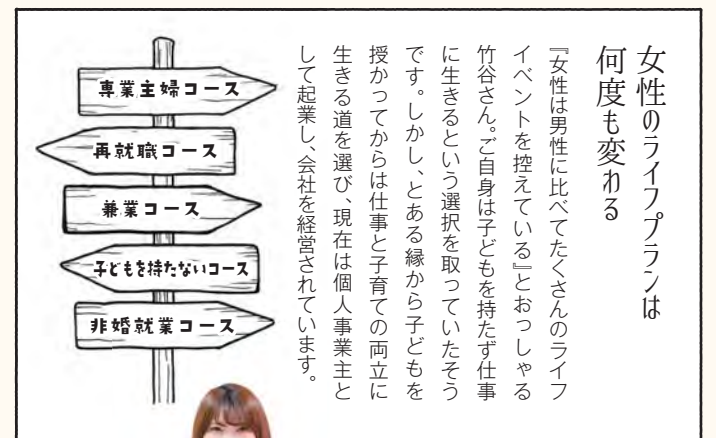
Life Plan

竹谷さんに教えてもらった!



今だから考えたい 理想の未来

SAKU株式会社代表取締役でありコンサルタント
ファイナンシャルプランナーとして
ご活躍されている竹谷 希美子さんにお話を伺いました。
ご自身も二児の母として、その経験をもとに輝く女性に
若者のキャリアプラン設計の重要性を教えてくださいました。



「結婚・出産・子育て」で
変わるライフプラン

結婚は女性のライフプランが変わる一つの目の
ステージです。
出産・子育てで変わるライフプランの例としては、
私の個人のお客様で官公庁の総合職として働いて
いた女性がいます。彼女の収入は旦那さんよりも上。

起業の道へ

私は、40代になってようやくファイナンシャルプランナーの知識と、元々ものづくりが好きだったので、書籍の編集、企画、企業コンテンツの作り手、そういったものがすごく楽しくて、起業をやっていくと決心したわけです。
得意なこととか、ドキドキすることってありませんか。何か忘れていたけど、たまたま本屋さんで見たと文字や表紙にドキドキすることってありませんか。多分その気持ちで自分にとってすごくやりたいことなんだと思います。そういったものが最後にみなさんの仕事として残るんじゃないでしょうか。

子どもを産むということ

やっぱり子どもを産めるのが女性しかいなくてすよね。そこは本当に性差だと思います。だけど、子どもがいるということは大きなデメリットだとは思いません。それをきっかけに自分自身、自分の人生、ご主人に対して、いろいろなことを考えるすごくいい機会だと思います。



専業主婦をしなかったこと

私が専業主婦をしなかったのは、時間の損失がすごくもったいなと思ったからです。朝から夕方まで家に居る8時間よりも、外で8時間働いた方が有意義だと考えました。働けばお金がもらえるので、それですと仕事は細々と続けてきたんです。結婚と子育てはあまりハードではありませんでした。それから、何より社会に貢献している、つながっているという実感がすごく大きかったですね。家を出て居場所があるわけです。自分の居場所があるというのとはとても貴重なものでした。

仕事と子育て

子どもが生まれたら何が起きるかわからないですよ。例えば仕事するとき、子どもが事故を起こしたらどうしよう。私は、最大級のリスクをいつも考えると同時に、その対処法もいくつか考えておくんです。そうすると、比較的その時困らないし、迷うこともない。仕事をする人にとっては大切な考え方だと思います。



NEXT



夢見る私の 恋愛・結婚・家族

就職や結婚など、人生は様々な選択の連続。
 その中でどのような道を、どのように選択するのか。
 一つのキャリア例として、東北学院大学で学生向けの
 講演会を実施し、西仙台病院 地域連携室に
 お勤めされている齊藤陽香さんを講師に招いて
 お話を伺いました。

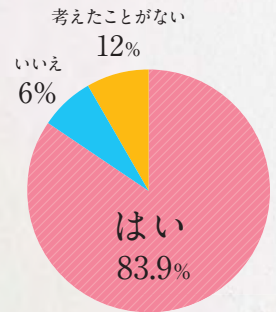


学生の中からボランティアやインターンシップ、
 NPOの活動に参加し、早い段階から就職について
 考え、行動に移してきました。そして、「やりたい
 仕事って何だろう」と考える中でこれまでの経験
 をもとに、仕事の楽しさや社会貢献の観点から
 就職先を絞って就活しました。
 人によって働く意味は多種多様であります
 私にとって働く意味とは、自分自身の力を試し
 幸せを見つけること。やっぱり毎日楽しく生きる
 仕事をしながら自分のプライベートも充実させて
 毎日を生きて抜くってすごくハードなことだし心
 にも身体にも負担がかかるんですね。
 でも、何も考えないで毎日生きていくことと思っ
 たらいけないんです。毎日きちんと自分の行動を
 振り返って考えていくことが大事だと思います。
 これは結婚や子育てにも言えることで、特に今の
 段階から「してみたいこと・やらなきゃいけない
 こと」を逆算方式で考えてほしいです。
 また、結婚も子育ても出産も全部何でも自分で
 やろうって思ったらやっぱり崩れてしまうので
 いろいろな人の力を借りながら、自分らしく自立
 して生きていければいいんだと思います。今まさに
 友人が子育てをされていて、子育てをお手伝いさせ
 てもらっているんですけど、やっぱり頼れる人が
 多いというのは心強いと思います。独りで頑張り
 すぎないようにすることが結婚や子育てで大事な
 ことではないでしょうか。

東北学院大生に聞いた!

結婚したい? したくない?

Q. 将来結婚したいと
 思いますか?



なんと8割以上が「はい」と回答!

具体的な理由

結婚したい!

- 私の場合、一人で一生暮していくことはむずかしいと思うからです。また、結婚には希望があると思っていますからです
- 周りの人や友達を見て憧れがあるし、私自身も家庭を築いたりすることに興味があるから
- 両親のような家族をもちたいと思ったから
- 専業主婦になりたいから
- 自分は1人っ子なので自分1人で親を支える経済力がないし、たぶん1人で生きていけないけど誰かと暮らす支えが欲しいから
- 老後、家族がないのは寂しいと思うから
- 結婚して家族が増えれば楽しみも増えると思うから
- 子どもがほしいから

結婚したくない!

- 結婚をして「結婚した=出産して子育てをするべき」という構造にはまるのが嫌
- 色々大変そうだから
- 男性と「結婚を前提にお付き合い」結婚して夫婦生活を送る」自分が想像できないから

考えたことがない!

- 就職のことなど、将来のことはまだ全く決めていないから
- 自分が結婚するイメージがわからない
- とくにそう考える年齢でもないため



理想の未来を 築くための ポイント



POINT 1

ライフプランニング

結婚・出産・子育てを含む人生において、ライフプランニングは重要です。ライフプランニングとは5年後・10年後どうありたいか、どんなライフイベントにお金がかかるか、金銭的負担が具体的に数値化されたビジョンのことです。
 ライフプランニングは、何歳からでも考えることができ、いつでも変えられます。このようなライフプランニングをすることによって積立も計画的にできるようになります。

知っておきたい! 豆知識

積立可能金

手取金-生活費=積立可能金
 ⇒使用用途不明のお金になる前に、先に手取りの1~2割を強制的に積み立てることができれば、少ない年取でも子育てはできます!



POINT 2

結婚・出産・子育てにまつわる金銭的問題

結婚・出産・子育てをするにあたり一番の不安要素として金銭面の問題が挙げられると思います。その中でも特に、教育費の不安が大きいです。教育費は、子どもが生まれた瞬間に大まかな費用と時期が確定します。まだ子どもが小さいうちはお金はあまりかかりませんが、子どもが成長するにつれて



profile

竹谷 希美子

SAKU株式会社代表取締役。
 ファイナンシャルプランナー。
 お金教育専門家。
 ●主な著作
 『一生お金に困らない子どもの育て方』
 (幻冬舎・2013年)
 『これであなたも貯金0円から1,000万円』
 (App Store・2013年)他

しらぼ
び代目
まとめ

上手に結婚・出産・子育て
するためには!

ライフプランニング

- 先見性・計画性
- 最低限の金融リテラシー

がポイントです!



教育費は高くなります。そのため、子どもが生まれてから高校を卒業するまでの最低18年間にかかる費用を計算する必要があります。
 しかし、小・中学校受験や大学・専門学校のAO入試・推薦入試などの時期が前倒しで家計に影響が出る可能性もあるため、最低18年とするのではなく、17.5年と考えるほうが賢明でしょう。
 将来を見据えて、とにかく早くから積み立てを始めることが大切です。積み立ての期間が長いほど家庭の負担は軽減します。



結婚式から見る結婚

結婚式に参加する機会はあまり多くなく

実際の様子をイメージしにくい人も多いのではないのでしょうか。

「ブライダルファッションデザイナー」として日本で広く活躍されている

桂 由美先生に

結婚式と結婚についてお話を伺いました。



宮城学院女子大学で行われた「桂 由美先生ブライダルトークセミナー」

ありりん調へ☆
桂 由美先生に
聞いてみました!



ありりん

結婚式のカタチ

桂先生 結婚のスタイルは、百人百様、みんな違っていいのよ。日本で初めてのブライダル専門店を開いたときに一番感じたことは、没個性でした。お母さんたちがいうのは、「よそ様はどのようになさっていますか」ばかり。当時、結婚式のしおりという印刷物があって、披露宴の司会者は、親族らがやっていました。お決まりの言葉が全部印刷してあって、違うのは名前だけ。新郎新婦は一言もしゃべらず、御礼の挨拶は新郎の父がする。どこかのホテルでもそんな感じでした。

そんな中で、私は個人的なウェディングということ立ち上がったのです。52年経って、ようやく日本は変わってきました。ここ10年くらいで、ウェディングブライナーやプロデュースが出てきたことが大きな要因でしょう。お姉さんと同じようなものは嫌だとか、同じものを着るのは嫌、違う場所でやる、そうしてみんな個性を意識し始めました。

しらプロ 桂先生にそれぞれの理想の結婚って何ですか。
桂先生 東京や大阪のような大都会でマンション生活をしていると、マンションからウェディングドレスを出ても、誰も見送ってくれないと言います。私はほとんど外に出るべきだと思います。少し外に出させてもらって、そのときに市民が祝ってくれるような、市民参加型の結婚式が良いのです。式場であつた60人くらいに見せて、また普段着に着替えて出てくるだけだと、街中で子どもたちが、幸せなカップルの姿を見ることがほとんどありません。それも婚姻率の低下に影響していると思います。

結婚式から見える結婚の意味

しらプロ 結婚式というものの捉え方は人それぞれだと思っていますが、桂先生にとってはどんなものでしょうか。
桂先生 人生において何回かの、新しいライフスタイルに向けての出発点があります。よく言っているのが、白はすべての色の原点。なぜ白を着るかという、黄色に染めたものは緑にはなるけれど、青にはならない。出発の色、だから赤ちゃんが産まれたときに、白を着せないところはほぼありません。

結婚式では、これから第二の人生の始まりとして白を着ます。結婚式には2つの意味があります。1つ目は、人に祝われること。いままで育ててくれた人は、祝いたいという気持ちがあると思うのです。2つ目は、人に感謝をすること。これからお世話になる方、また付き合っていく人たちに対してです。例えば、

できましたよとか、引き出物などで地域の特殊性を生かした結婚式を表彰しています。毎年1回開催しています。

しらプロ 最後になりましたが、先生からの皆さんへのメッセージはありますか。
桂先生 国は国で対策をしますが、私たちは民間として結婚していいものだよと知らせていかなければなりません。国があり、社会があつて、個人があるわけですから、一人の人間が自然の中に放りだされて生きていけるわけではありません。社会全体の発展や、幸福というのも考えてもらいたいと思います。結婚と出産、子育てというのは、自然なことですよ。それがなければ民族は滅亡してしまうわけです。個人のこともありますが、そういうことも考えていただけたら、と思います。



ウェディングドレスを着た学生にインタビュー



- 夫の両親や親族によるしくお願ひしますという意味もこめているわけだから、親御さんに対する感謝だけではないと思います。
- しらプロ** 結婚式を見ると幸せな気分になりますよね。
桂先生 昔はそうだったのよ。本人たちが見送られてうれしいのと同時に、見送った人たちが「今日は結婚式があつたからいい日だよ、なんかいいことあるよ。」なんて明るく話したりしてね。
- しらプロ** 花嫁という幸せそうな人をたくさん見ると、そうなりたいたいと思ひ描くことができ、それが実現につながっていくのではないのでしょうか。
桂先生 子どもたちの心理的影響はずっと後まで尾を引いてきます。ショーなんか、ホテルとかホールの会場で行うことが多いので、子どもたちが見ることはほとんどありません。たまに大勢の人が集まるところで言うと、女の子なんか舞台上にかじりついて見えています。お母さんがいくら手をひっぱって帰ろうとしても、決して離れません。ああいう姿をみてみると、普段こういうのを見る機会が少ないことを実感します。もつと子どもに見せるべきです。
- しらプロ** 「ふるさとウェディング」というコンクールがあるのですよね。
桂先生 はい、地域地域の特色を生かしてもらいたいという目的でやっています。伝統的な芸能なんかを披露宴に入れるというのもいいでしょうし、その特産物で作ったお料理をお出しするのも良いと思います。昔の料理はこうでしたというのをそのままつけて出すのは、あまり意味がありません。その特産物の食材を使って、こんなにステキな婚礼料理が



profile
桂 由美
ブライダルファッションデザイナー
株式会社コムカツラインターナショナル社長
株式会社桂由美ウェディングシステム社長
一般社団法人全日本ブライダル協会会長
全米ブライダルコンサルタント協会名誉会員
アジアブライダル協会連合会会長
NPO法人地域活性化支援センター理事
アジア・クチュール協会創立メンバー

